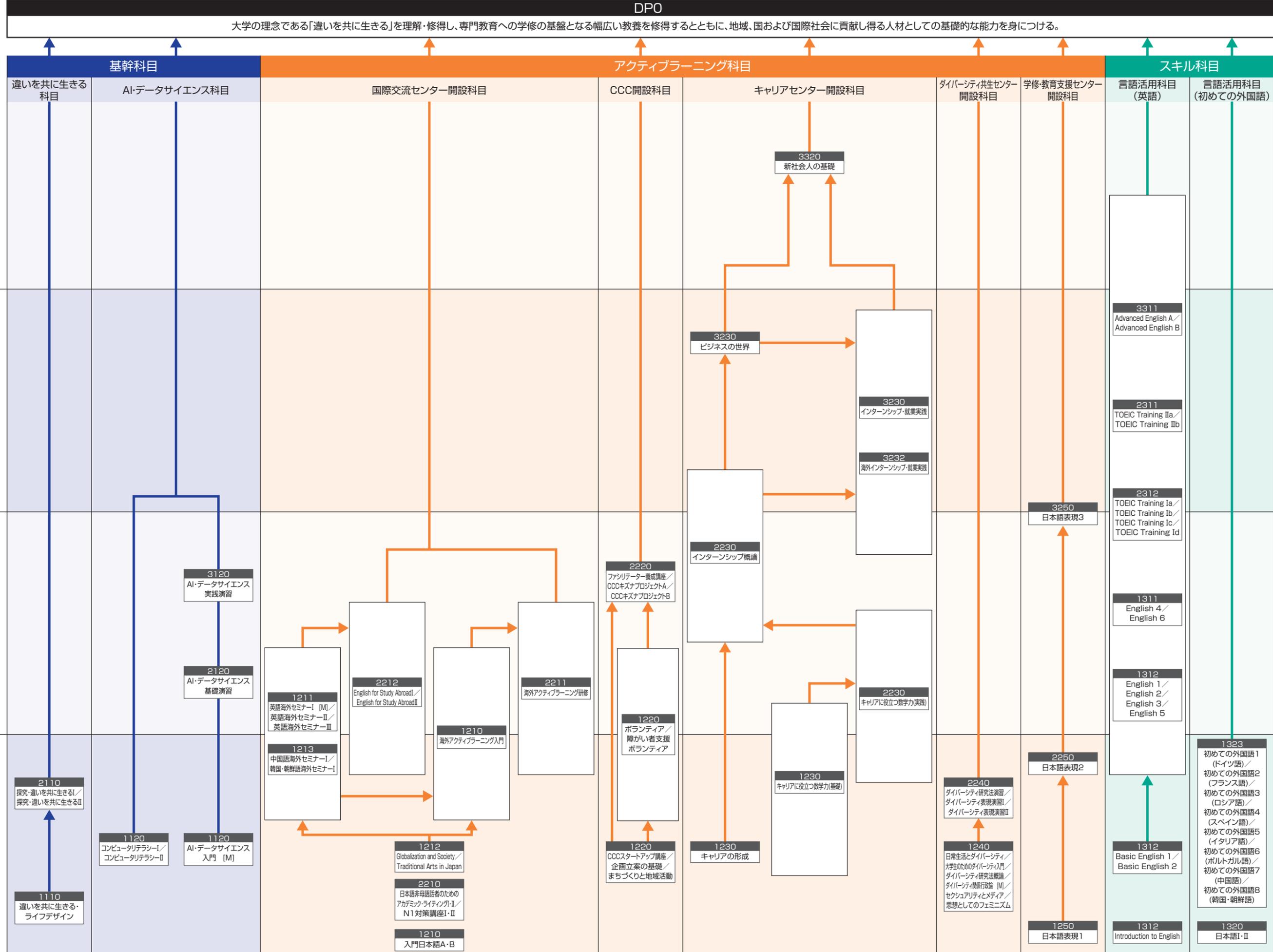


DPO

大学の理念である「違いを共に生きる」を理解・修得し、専門教育への学修の基盤となる幅広い教養を修得するとともに、地域、国および国際社会に貢献し得る人材としての基礎的な能力を身につける。

4年次
3年次
2年次
1年次



凡例

授業レベル
1…基礎
2…中級
3…発展

科目群
1…基幹科目
1…違いを共に生きる科目
2…AI-データサイエンス科目
2…アクティブラーニング科目
1…国際交流センター開設科目
2…CCC開設科目
3…キャリアセンター開設科目
4…ダイバーシティ共生センター開設科目
5…学修-教育支援センター開設科目
3…スキル科目
1…言語活用科目 (英語)
2…言語活用科目 (初めての外国語)

使用言語
0…日本語
1…英語
2…日本語と英語のバイリンガル
3…その他の言語

1110
↑
1110
↑
1110

DP1

多文化・異文化に関する基本的な知識を習得し、広い視野から社会をとらえ、理解することができる。(知識・理解)

DP2

多様な考え方・生き方を受け入れることができる。(態度)

DP3

獲得した知識・技能・態度等を活用して問題の解決を図ることや新しい社会・文化を生成することに貢献できる。(思考・判断)

DP5

継続的に、自律して学習・探求することができる。(関心・意欲)

DP4

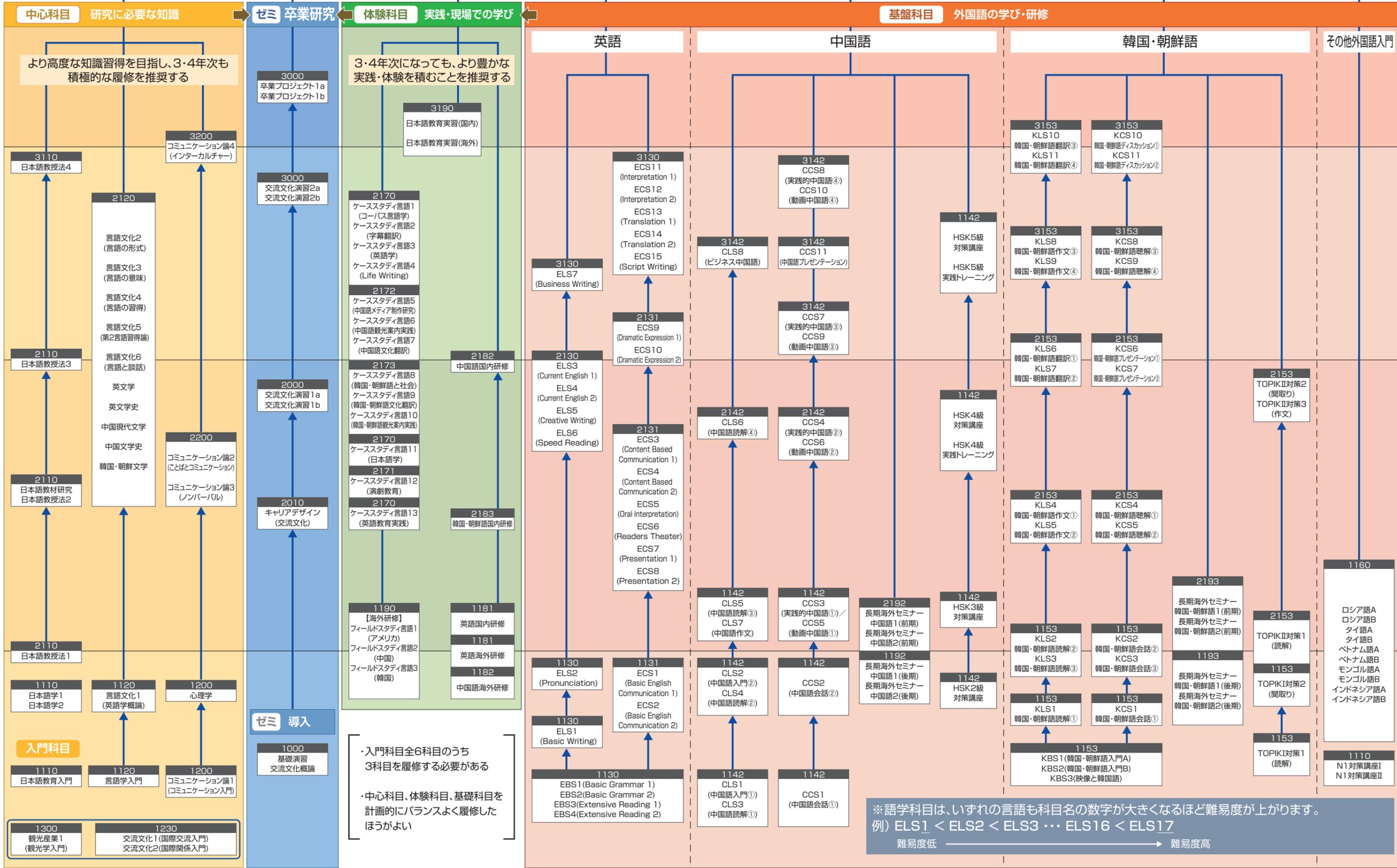
日本語と特定の外国語を用いて、読み・書き・聞き・話すことができる。多様な文化的背景を持つ人々と効果的なコミュニケーションができる。(関心・意欲)

4年次

3年次

2年次

1年次



・入門科目全6科目のうち3科目を履修する必要がある

・中心科目、体験科目、基礎科目を計画的にバランスよく履修したほうがよい

※語学科目は、いずれの言語も科目名の数字が大きくなるほど難易度が上がります。
例) ELS1 < ELS2 < ELS3 … ELS16 < ELS17
難易度低 → 難易度高